

あとがき

「主研修施設」と「責任指導医」というのをご存知ですか？これらは、皮膚科専門医制度において、今年4月に新たに定めた事柄です。従来、皮膚科専門医資格を取得するためには、指導医のいる研修施設で5年間の研修をすることになっていて、現在、600を超える研修施設があります。しかし、これまでは、1名の皮膚科専門医が常勤していて総合病院であれば、研修施設としていました。もちろん、このような病院での研修もある程度認められるべきですが、それだけでは皮膚科としての専門性を身に着けるための研修は不十分と言わざるをえません。言い換えますと、皮膚科専門医1人常勤の病院と、多数の専門医が常勤し、研究、学会活動、高度な診療、さらに医学教育をしている大学病院とが、同じレベルの「研修施設」という基準で皮膚科専門医制度が運営されていたわけです。現在、60を超える学会が専門医制度を運営していますが、皮膚科のような研修施設の安易な基準は他にありません。専門医制度が発足した数十年前であれば、やむをえないことと言えますが、今となつては、皮膚科が遅れをとってしまったことは否めません。そこで、複数の皮膚科専門医が常勤して、十分な研修ができ、研修の中心となる「主研修施設」を認定し、いわゆる研修施設群で研修するシステムに規則を変えたわけです。「主研修施設」の指導医の最高責任者が「責任指導医」ですが、「責任指導医」はすでに専門医を更新していて、十分な指導経験と皮膚科分野の業績のある者でなくてはなりません。今年度中に「主研修施設」と「責任指導医」の認定を行い、来年度の新入会者から「最低1年以上」の「主研修施設」での研修が義務付けられます。このところ、本誌の編集委員会で問題とみていることとして、若い人の投稿で指導医による原稿チェックが十分にされていないとみられるものが少なからずあります。研修医にとって適切な論文作成も研修の1つですので、責任指導医や指導医の方々にはよろしくご指導をお願いします。（伊藤 雅章）

【顧問】

石川 英一
新村 真人
田上 八朗
西川 武二

【編集委員】

瀧川 雅浩
伊藤 雅章
塩原 哲夫
渡辺 晋一
天谷 雅行
中川 秀己

学会・研究会のお知らせ掲載

皮膚科関連学会・研究会のお知らせを無料で掲載いたします。開催期日（演題募集がある場合は締切日）の3か月前までに本誌編集室までお寄せください。

臨床皮膚科（第62巻 第12号）

2008年11月1日発行（毎月1回1日発行）

定価2,835円（本体2,700円＋税5%）

（2008年々ぎめ予約購読料 39,930円）
増刊号を含む13冊・配送料弊社負担

（担当：川村・中田）

発行 株式会社 医学書院

代表者 金原 優

〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

電話 本誌編集室直通 (03) 3817-5715

販売部直通 (03) 3817-5659・5660

ファクシミリ (03) 3815-7802

E-mail: rinhifu@igaku-shoin.co.jp

振替口座 00170-9-96693

印刷所 三美印刷(株) 電話 (03) 3803-3131

広告申込所 (有)文京メディカル 電話 (03) 3817-8036

- Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2008, Printed in Japan.
- 本誌に掲載された著作物の複写・複製・転載・翻訳・データベースへの取り込みおよび送信（送信可能化権を含む）に関する許諾権は医学書院が保有しています。
- JCLIS < 日本著作出版権管理システム委託出版物 >
本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き、禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に日本著作出版権管理システム（03-3817-5670）の許諾を得てください。
- 医学書院ホームページ（インターネット）は <http://www.igaku-shoin.co.jp> です。
- 「臨床皮膚科」URL <http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/rinhifu/>